

2025年12月期 決算補足説明資料

アオイ電子株式会社
2026年2月4日

本資料の取り扱いについて 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものでありリスクや不確定要因を含みます。実際の業績や結果は、市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。当社は、本資料の情報の正確性あるいは完全性について、何ら表明及び保証するものではありません。

会社の概要

- 商号 アオイ電子株式会社
AOI ELECTRONICS CO.,LTD.
- 設立 1969年（昭和44年）2月1日
- 本社所在地 香川県高松市香西南町455-1
- 代表者 取締役社長 木下 和洋
- 資本金 45億4,550万円
- 発行済株式総数 12,000千株
- 生産品目 IC、LED、センサー、
サーマルプリントヘッド など
- グループ従業員数 1,965名（12月末現在）
- 工場 高松工場（香川県高松市）
観音寺工場（香川県観音寺市）
朝日町事業所（香川県高松市）
- 営業所 東京営業所（東京都港区港南）
- 子会社 ハヤマ工業(株)（香川県高松市）
ハインポ-ネツ青森(株)（青森県鶴田町）
青梅エレクトロニクス(株)（東京都青梅市）
- 持分法適用関連会社
(株)ヴィーネックス（香川県観音寺市）

■ 本社および工場 所在地



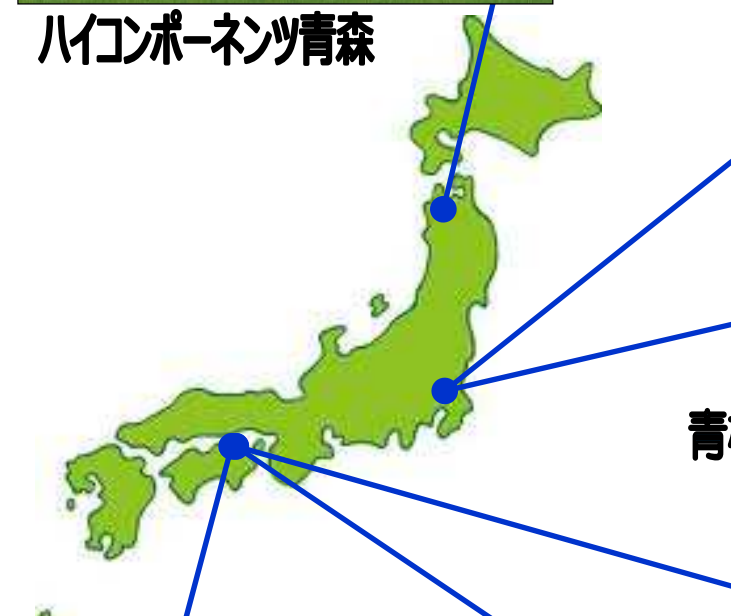
ハインポ-ネツ青森



東京営業所



青梅エレクトロニクス



観音寺工場



本社・高松工場



朝日町事業所
ハヤマ工業

主な事業内容 (2025年12月期売上高構成比率)

● 集積回路部門 (88.1%)

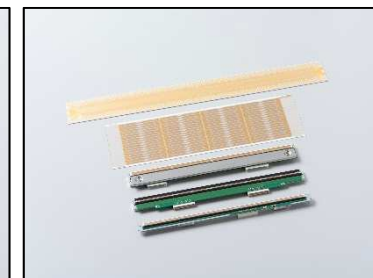
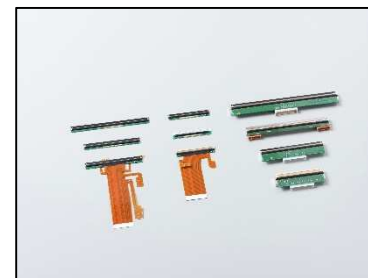
- IC、光学センサー、LED等の半導体の
後工程の受託製造

大手系列に属さない独立企業で、組立・テスト・テーピングの一貫生産可能。
生産設備の内製化により、生産性向上や投資コスト低減



● 機能部品部門 (11.9%)

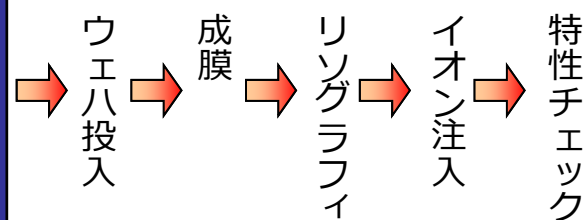
- サーマルプリントヘッド等の製造、
各種センサーの受託製造



● その他 (0.0%)

ICのできるまで (概略工程フロー図)

設計



ウェハは
有償、無償受入あり

前工程

拡散

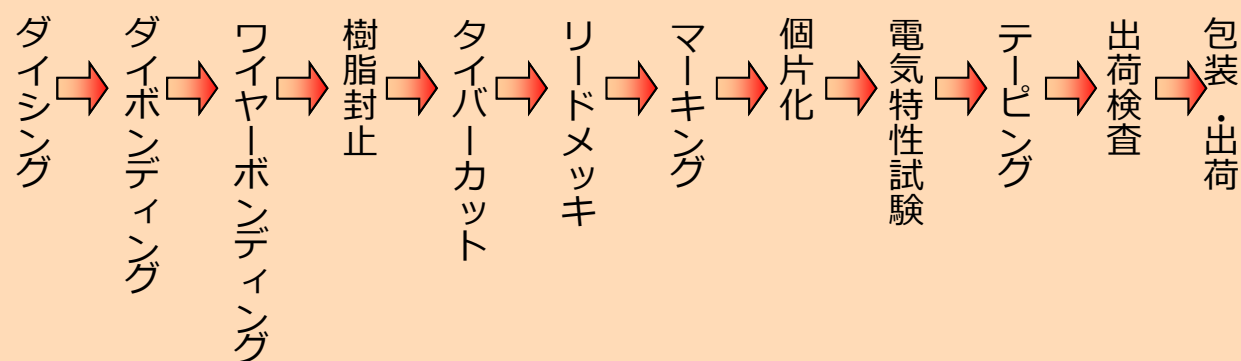
検査

アオイ電子

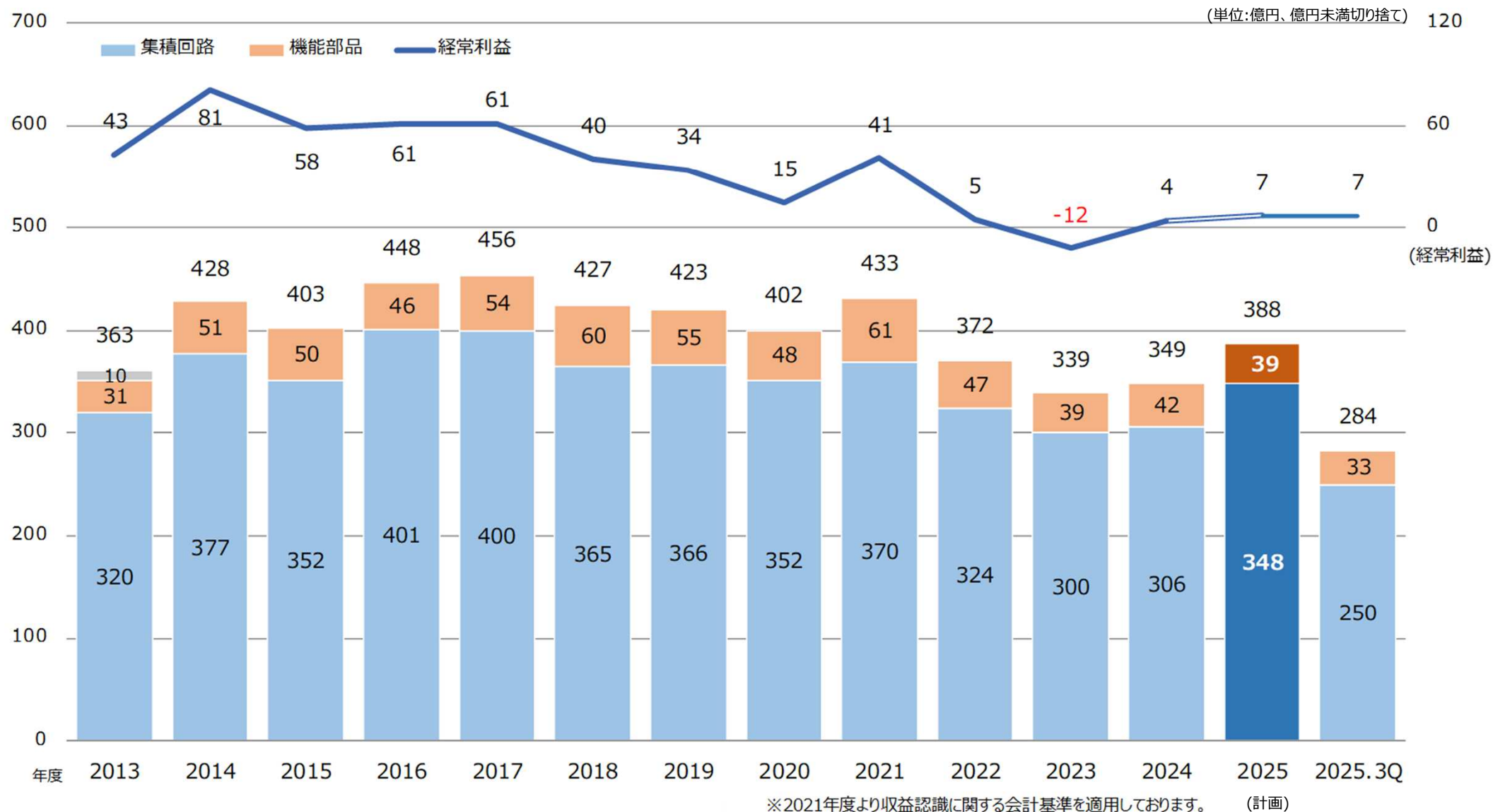
後工程

組立

検査・出荷



連結業績推移(売上高、経常利益推移)



当期連結業績の概況

(売上高)集積回路は携帯情報端末向け部品や民生機器向け部品の受注が増加、機能部品はサーマルプリントヘッドの在庫調整が進展したことによる増加。

(営業利益)原材料価格の高騰、新規事業の先行投資による研究開発費の増加により減少。

(経常利益)持分法投資損失の増加があったものの受取技術料および為替差益の増加など。

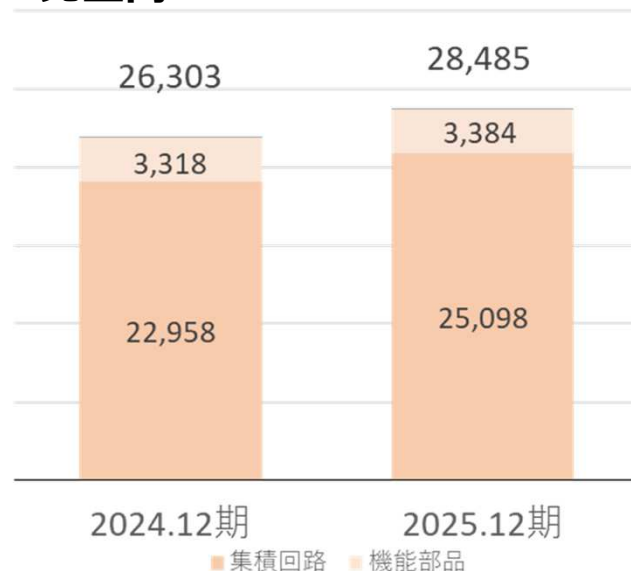
	2024年12月期 (実績)	2025年12月期 (実績)	前四半期比	2026年3月期 (計画)	進捗率
売上高	26,303	28,485	+8.3%	38,800	73.4%
売上総利益	4,232	4,767	+12.6%	—	—
売上総利益率	16.1%	16.7%	—	—	—
営業利益	761	427	-43.8%	700	61.0%
営業利益率	2.9%	1.5%	—	1.8%	—
経常利益	865	785	-9.3%	700	112.1%
経常利益率	3.3%	2.8%	—	1.8%	—
当期利益	781	549	-29.6%	480	114.4%
当期利益率	3.0%	1.9%	—	1.2%	—

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

連結売上高推移

売上高

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)



連結売上高は、28,485百万円（前年同期比2,181百万円増、8.3%増）

集積回路は、25,098百万円（前年同期比2,140百万円増、9.3%増）

・携帯情報端末向け部品や民生機器向け部品の受注が増加

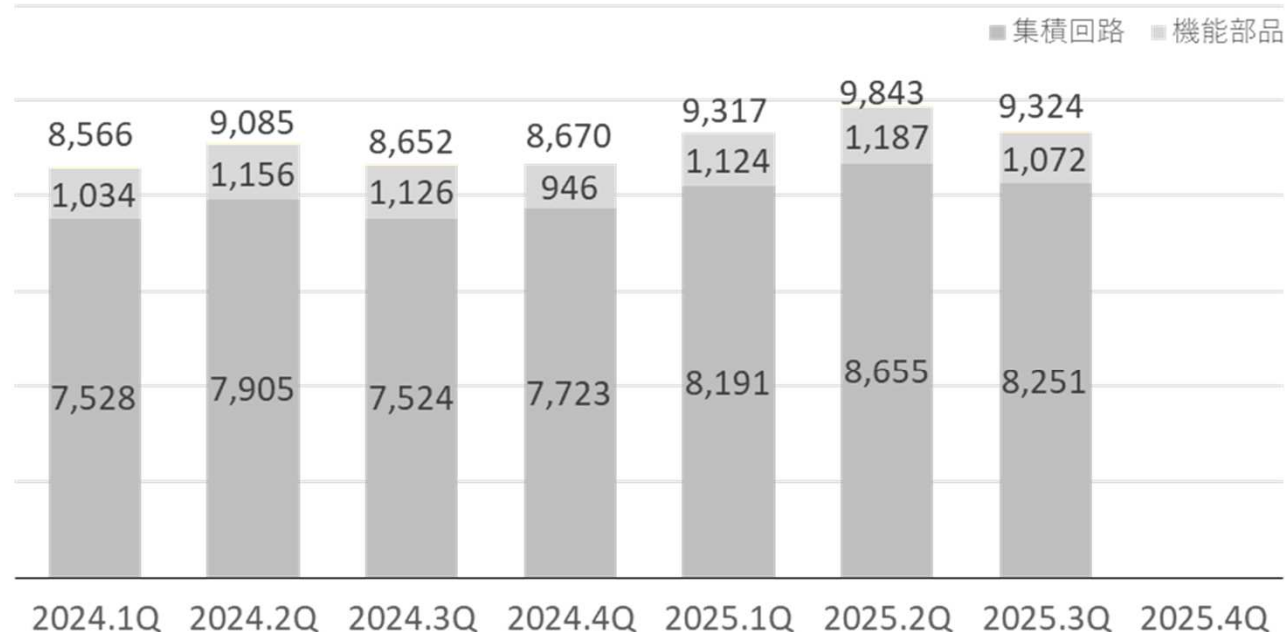
機能部品は、3,384百万円（前年同期比66百万円増、2.0%増）

・サーマルプリントヘッドの在庫調整が進展し受注が増加

地域別売上高

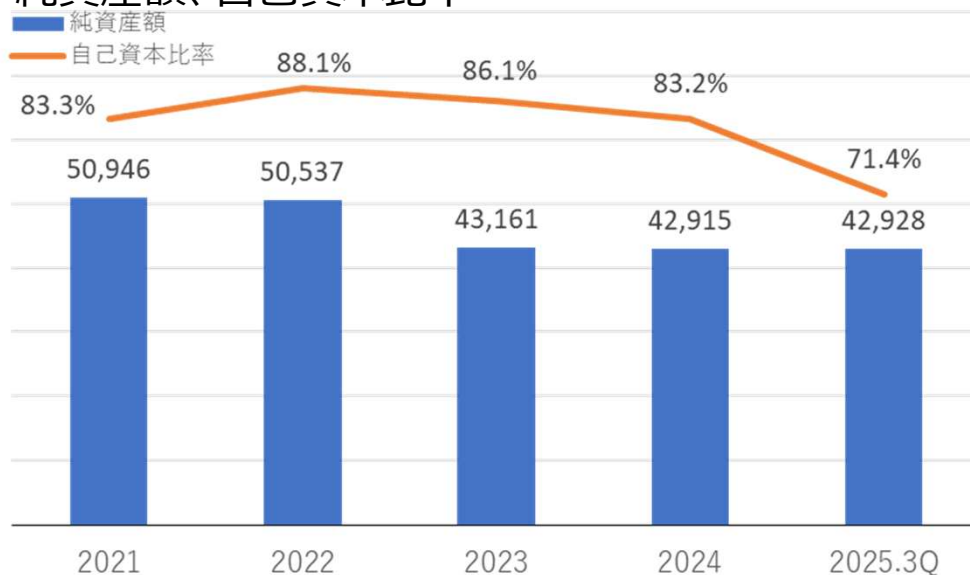


売上高(四半期)

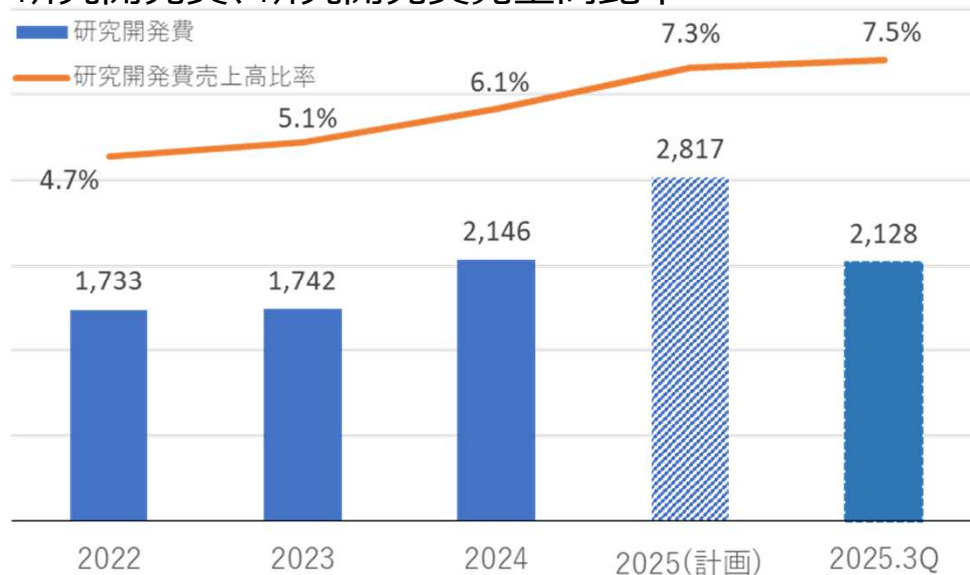


連結財務指標

純資産額、自己資本比率

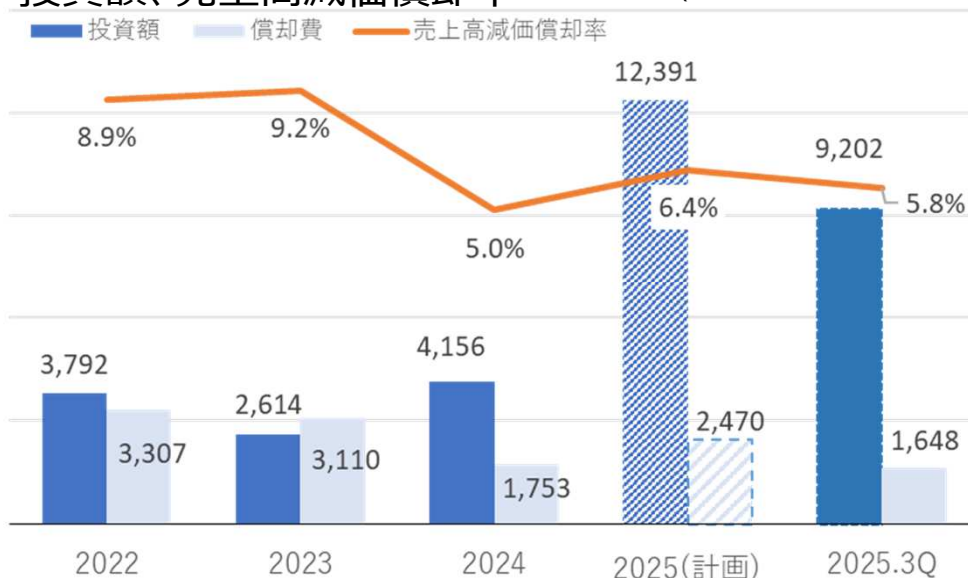


研究開発費、研究開発費売上高比率



投資額、売上高減価償却率

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)



有利子負債比率

